

平成28年3月18日（金）



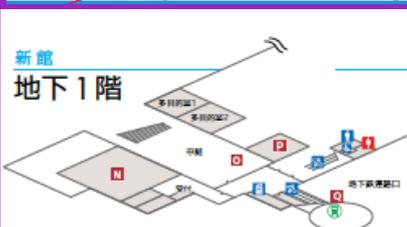
平成27年度 厚生労働省 自殺未遂者再企図防止事業 救命救急センターと地域をつなぐ自殺予防活動

17:30 - 19:20 講演
山田 素朋子 氏

精神保健福祉士・社会福祉士
相模原市健康福祉局福祉部精神保健福祉課

【定員】 60人 【参加費】 無料
【対象】 自殺予防に関心のある方
* 事前の申し込みは必要ありません。

【場所】 福岡大学病院 新館 地下1階 多目的室
福岡市城南区七隈7丁目45-1



スターバックスの奥から入る

山田 素朋子 氏は、ソーシャル・ワーカーとしてわが国の自殺対策を先頭に立って引っ張ってきた方です。救急の現場や自殺未遂者への対応を最も良く知る精神科医療者であり、自殺対策のための戦略研究（救急介入班）の中心的存在として、全国に知られています。今回、福岡大学病院にお招きし、自殺予防の臨床における経験や、医療者としての技術についてお話し頂き、私たちの臨床における力を確かなものにする機会したいと思います。

日本女子大学人間社会学部社会福祉学科 卒業
筑波大学人間総合科学研究科大学院 卒業

精神科病院にて精神科救急医療に従事。
2006年4月より横浜市未遂者支援事業で横浜市立大学附属市民総合医療センター救命救急センターでの自殺未遂者支援を行い、自殺対策のための戦略研究（ACTION-J）では精神保健福祉士としてケース・マネジメントの中心的役割を担う。
2012年より北里大学病院救命救急・災害医療センターに常駐し、自殺未遂者及び精神科背景をもつ搬送者への支援を行う。
2015年4月より現職。